
計画の推進体制

計画の効果的な推進をするため、市民、スポーツ関係団体、民間組織、行政等がそれぞれの役割を認識し、各主体が連携を図り、協働していくことが必要不可欠となります。計画の推進にあたっての各主体の役割を次のとおり整理しました。

1 吉川市の役割

計画の実施主体として、本計画で定めた4つの基本目標に基づき、各主体、庁内関係部局と連携・調整を図り、施策の実現を目指します。

2 市民の役割

市民にはスポーツの担い手として、自身のライフスタイルに合わせ、自主的かつ主体的にスポーツに関わること。また、世代、性別、障がい、国籍を問わずスポーツを通じて交流を深め、多様性や価値観の違いについて理解していくことが求められます。

3 スポーツ関係団体の役割

市民とスポーツのつなぎ役として、市民が気軽にスポーツ参加できる機会、競技スポーツを充実させるとともに、スポーツに関わる人材の育成、スポーツの効果の発信に努め、幅広いスポーツ活動を展開していくことが求められます。

4 民間組織の役割

民間組織が有する高い専門性、アイデアやノウハウを活かし、市民へ質の高いスポーツ活動を提供し、市民のスポーツ実施率が向上するように、スポーツ活動を後押ししていくことが求められます。

計画の進行管理

本計画は、吉川市スポーツ推進ビジョンに基づき、スポーツに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための指針として位置づけられおり、その施策を推進していくために、4つの基本目標が定められています。本計画の評価を行うにあたり、次のとおり成果指標を設定しました。また、成果指標に基づく評価のほか、事務事業評価などにより進捗状況を把握、管理します。

指標	現状値 (2021年)	目標値 (2030年)
18歳以上で週1回以上の頻度で運動やスポーツを行っている市民の割合 (市民意識調査)	50.9%	65.0%

※第6期総合振興計画前期基本計画目標値…60% (目標年度2025年)

※スポーツ推進計画…65% (目標年度2023年)

計画の推進イメージ図

[基本目標の達成]

基本目標

1. スポーツに親しめる機会づくりに取り組みます
2. スポーツ活動を支える体制づくりに取り組みます
3. スポーツの発展に向けた環境の整備に取り組みます
4. スポーツを通じた地域課題の解決に取り組みます

[連携]

吉川市

市民

民間組織

- ・ 公益財団法人等
- ・ 民間スポーツジム
- ・ 市内企業チーム 等

スポーツ関係団体

- ・ スポーツ協会
- ・ スポーツ少年団
- ・ 総合型地域スポーツクラブ
- ・ スポーツ推進委員連絡協議会 等